

プレゼンスの小学英語の授業形態が変わります。

これまでの「小学英語」、「基礎英語入門」は、30年度から「小学基礎英語」になります。

「小学基礎英語」では、「基礎英語入門」で実践してきた文法学習とフォニックスを継承し、さらに学校の補習をプラスした三本柱で強かに英語力を養成していきます。

“本質の理解” “先取りのための土台作り” “知識の定着”

三本柱となる「文法」「フォニックス」「補習」が具体的に機能して英語力を高めていきます。

- ① 広い意味での「文法」を正しく理解すると、言葉や表現も正しく効率良く理解することができます。もちろん学校などで触れた表現をより深い理解に繋げるかを意識しながら授業を進めます。
- ② 「フォニックス」を学ぶことで単語を読む力、書く力が飛躍的に伸び、圧倒的な単語力を生みます。小学に留まらず、中学高校へとアドバンテージを持続させていけます。単語力重視のこれからの英語学習の場で極めて有効な対応となります。
- ③ また学校の「補習」をすることにより、よりしっかりと知識の定着を図るとともに、生徒に安心感を持たせます。教科化初年度では東久留米市は移行期間としているため、学校の授業が実際にどのテキストをどのようにどれくらい用いた授業になるのかわかりませんので、補修を取り入れる度合い(割合)は学校の授業の状況に応じ対処していきます。

☆教科化が始まったからといって安易に学校の授業の上塗りをするのではなく、学校と塾の学習を合わせてトータルで最良の学習成果を得られるようにします。ベストな塾の役割を果たしていきます。

小学基礎英語

クラス(～6名)

(小5, 6)

〔週1回 70分〕水曜日または土曜日

6,000 円/月

グループ(2～3名)

(小3～6)

〔週1回 40分〕月曜日～土曜日

4,500 円/月

個別(1名)

(小1～6)

〔週1回 40分〕月曜日～土曜日

6,000 円/月

〈年間教材費〉

7,000 円 (共通)

※時間帯など詳しくは、直接教室にお尋ねください。

小学英語の教科化初年度から塾で対応していくことは、いろいろと難しい面が多く、まずは静観するという学習塾も少なくありませんが、差し迫った状況を目の当たりにする生徒の立場を考慮し、当塾は30年度4月から小学英語としての授業を提供させていただくことにしました。

東久留米学習塾プレゼンス